

桜友会 広報誌 まごころ

第二十号

発行人
社会福祉法人 桜友会
「法人本部」

〒036-8374

弘前市大字土堂字長瀬385-1

TEL 0172-39-2222

FAX 0172-39-2223

URL <http://o-yukai.jp>



理事長
町田 藤一郎

遠く of 山々が鮮やかに色付き、朝夕の冷え込みが一段と厳しい季節となりました。皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年も自然災害が各地で多発しており、県内でも8月中旬に2度も豪雨災害が発生しました。特に8月9日は警戒レベル5の「緊急安全確保」が弘前市に発令される程で、カメラ越しに見る岩木川の映像からは、身の危険を覚える濁流の脅威が確認されました。家屋や農地の冠水・浸水等、被害を被った皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、国内の災害に加えて世界情勢の変動や円安の影響により、食料品・ガソリン・電気等、身の回りの物が相次いで高騰しています。物価は約30年ぶりの深刻な上昇率のまま高止まりしている上に、更に10月は今年最多となる6500品目以上の物品が一齐に値上げとなりました。最低賃金も前年同様の水準で上昇しましたが、支出の増加を打ち消す程ではなく、家計へのダメージに拍車がかかっている状況です。

相次ぐ災害、物価の上昇と先行き不安な日々が続く、当法人も運営に少なからず影響を受けておりますが、こんな状況だからこそ利用者様が明るく安心して過ごせる施設を目指して、役職員一丸となって取り組んで参りたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



介護老人保健施設 ふじ苑

新型コロナウイルス感染症が2019年に世界的に流行してから足掛け3年になりますが、いまだ収束の傾向が見られずウイルスは変異を繰り返しております。

今年は流行が第7波となり、日本の感染者は増加の一途で世界一とランクされる状態となり、死者も急増しており、その年齢層は70～80歳で90%を占めているとの報告があります。

一方、ワクチン接種は当苑において、4回目の接種が無事終了いたしました。しかし現在蔓延している、オミクロン株はこの免疫を潜り抜けるのではないかと、言われ、本邦ではオミクロン株に対するワクチン接種を9月に前倒しする事になりました。当苑でも実施に対して前向きに考えていきます。



施設長(管理医師)

千葉 博信

このようにオミクロン株の蔓延にもかかわらず、当苑入所者の感染が現在まで皆無である事は大変うれしい事であり、職員やご家族のご協力に心から感謝申し上げます。

このような状況のため、苑外行事は自粛せざるをえない状態でした。また、ご家族との直接の面会は現在も禁止され、引き続きオンライン面会となりますが、今しばらくご理解をいただきますようお願い申し上げます。

これからも利用者の健康を守り、苑内行事を出来るだけ多彩にして毎日の生活が出来るだけ充実し快適でありますよう、職員一同出来る限り努力を惜しまぬ所存です。

当苑ご利用の入所者、通所者そしてご家族の皆様のご協力を今暫し、お願い申し上げます。



こんにちは。ふじ苑で入所の皆様のお薬調剤を担当しております。
勤務日は週に三回で、分包機を動かしながらお薬を作っています。

さて、コロナまん延前、私のお気に入りはずっくり泳ぐ事と公園散歩だったのですが、プールや公園でも友人との会話を躊躇しないといけない状況が続いており、コロナに効く内服薬の登場を願っている毎日です。

今年の七月に塩野義製薬の『ゾコーバ』という国内初のコロナ用飲み薬が承認されるかもと言われていたのですが、残念ながら継続審議となりました。海外の飲み薬は調達量の制限があると同時に、重症化リスクのある高齢者の方や基礎疾患のある方々の、現在飲んでいる薬との併用が出来ない等の問題が解決していません。ですが、日々製薬も進歩していくのは間違いないと思っています。今ある手段を有効活用して、共にこのコロナ禍を乗り切っていきましょう。

薬剤師 越後谷 啓



私が最も尊敬している人、それは私の母です。

母は、カーネーションの花言葉のような素晴らしい人です。私を産み、育て、時には厳しくもいつ如何なる時でも温かく受け止めてくれる、心の奥深さと愛情を持っています。そんな母は、私と同じ看護師です。

ふじ苑で働き、約15年。利用者様という沢山の大切なお母さま、お父さまと過ごす中で、様々な経験と刺激を受けて勉強させて頂いております。まだまだ母のようにはいきませんが、自分なりに利用者様が楽しく、安全で安楽に過ごせるように努力してまいりました。

いつかは母のような尊敬できる人、そして看護師に少しでも近づきたい。その為に自分が出来ることに全力を尽くし、経験を重ね、これからも挫けず励んでいきたいと思っております。

看護主任 板垣 まなみ

介護老人保健施設 ふじ苑

高齢者の方は加齢とともに唾液の量が減る、噛む等の口の動きが減少する、麻痺や認知症の影響で十分に歯磨きが行えない等の原因から、口の中が乾燥したり、食べカスや汚れが残ったままになっている事があります。そのままにしておくと、口内に細菌が増え肺炎等の病気にかかりやすくなったり、食べる・話す事に必要な口の動きの低下にもつながります。

口内を清潔で潤った状態に保つ為には、一人一人に合った口腔ケアを行う事が大切です。当苑では食後の歯磨きやうがい、必要に応じて職員が仕上げ磨きをしたり、口腔ケア用のシートで口内を拭いたりしています。

食事を食べていない方も口を動かす機会が少ない分、乾燥や汚れが見られる事が多い為、保湿をしながら口腔ケアを行っています。

これからも美味しく食べて、楽しく話して笑って、健康に気持ちよく過ごして頂ける様に日々のケアを続けていきたいと思えます。

言語聴覚士 外崎 葵



大学を卒業後、前職で5年、ふじ苑で2年調理員として経過しました。

現在、給食部門では新しい食事形態として「舌でつぶせる食事」を作成しています。誤嚥の対策として、食材の選別や切り方・調理方法など試行錯誤しながら、言語聴覚士をはじめ他職種協働のもと、安全で美味しい食事を提供できるように取り組んでいます。

毎日の食事や月に一度の誕生会、季節の行事食を通して利用者様の笑顔を増やし、「今日もペロッと食ってまったじゃ。」と言って頂けるように頑張っていきたいと思えます。これからも宜しくお願い致します。

調理員 葛西 南美



～巧みな筆さばき～



作品完成！

～ひな祭り、さくら、花・花・花～



～元気の源、素敵な笑顔に感謝～



ホールの壁一面



出来上がり！

～紅葉作り～



通所リハビリテーション ひまわり

私がひまわりに勤務してから、早いもので十年目になりました。

こうして続けてこれたのも、ひとえに先輩職員からの指導と、通所者様の明るい笑顔や「ありがとう」等のお声掛けがあつてこそなのかなと感じています。

よく通所者様から「仕事にも慣れてきたんじゃない？」と言つていただくのですが、十年の歳月も経つと、少しずつ業務内容も変化していくので、いつまでも新人職員のように悪戦苦闘しながら業務に励んでいます。

今後も笑顔を中心掛け、もっと介護に対してスキルアップを目指していこうと思っておりますので、よろしくお願い致します。

介護員 戸田 竜也



大盛況！



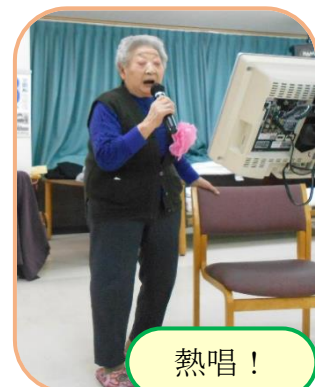
合唱！



ボッチャ大会



応援！



熱唱！



ポンポンカーリング大会



棒サッカー大会

グループホーム さくらの里

さくらの里は定員9名の1ユニット、全て個室のグループホームです。
住み慣れた地域で、ご自宅と同じように暮らして欲しいと思い、その日の天候や気分に合わせてゆったりと過ごし、その人その人に合わせたサービスを提供し、ご家庭での生活に出来るだけ近い環境作りをさせて頂くよう心掛けています。

入居者様に必要なことは何か、出来ることは何か、何に困っているのかを考え実践出来るよう、様々なことにチャレンジしながら、

『笑顔』入居者様の幸せ

『感謝』ありがたいと思う心

『信頼』助け合い、支え合い、頼りにすること頼りになること

をモットーに安心して頂けるホーム作りをして、『落ち着いた居心地の良い空間』が提供出来るよう、職員一同一丸となり取り組んでいきたいと思っております。

管理者 本間 路美子



家庭菜園



敬老会！めで鯛！



いい文字書道！！



サンタと雪だるま



御利益たっぷり



好天のチャンスを逃さず、季節を満喫！！



居宅介護支援事業センター ひばり

「こんなことしてみました。」と茶目っ気たっぷりに笑うMさんは、百歳を越え、尚お元気です。四点杖をレンタルすることになった数日後ご自宅に伺うと、脚の部分にガーゼが巻かれています。

「杖、靴下履いでらね。」と問いかけると、夜中杖の音で家族を起こさないためとのこと。しかも、全てに巻くと滑るので二本だけに巻いたというのです。

素晴らしいアイデア！この杖一本に、ご家族への気遣い・筋力維持への意欲・工夫する探究心・慎重さ、様々なものが込められていました。いつも教えをいただき感謝です。

コロナ禍で世の中が様変わりし、明日のことは誰にも予測出来ません。だからこそ「今どうしたいのか」を考える必要があるのかもしれない。「その人らしい暮らし」を一緒に考えていけるよう、ケアマネジャーとして研鑽を重ねていきたいと思っております。

そして、これからも人生の先輩としてご指導よろしくお願い致します。

管理者 鈴木 文子

お気軽にご相談下さい

無料体験実施中！！

●介護老人保健施設「ふじ苑」

〒036-8374 弘前市大字土堂字長瀬385-1

☎ 0172-38-5550 FAX 0172-38-5525

●グループホーム「さくらの里」

〒036-8373 弘前市大字藤代字広田131-1

☎ 0172-39-2122 FAX 0172-39-2123

●通所リハビリテーション「ひまわり」

〒036-8374 弘前市大字土堂字長瀬385-1

☎ 0172-37-7705 FAX 0172-38-5525

●居宅介護支援事業センター「ひばり」

〒036-8374 弘前市大字土堂字長瀬385-1

☎ 0172-39-2020 FAX 0172-39-2012